

中高図書館通信 **パピルスのかご**

青山学院大学系属
浦和ルーテル学院図書館
【2022年10月】



「うまく行かなくても、そこで終わりじゃない。ダメなら新しいものに挑戦すればいい。さっさと次に乗り換えりゃいいんだ。」
『ドラゴン桜』から抜粋。
学習の息抜きに読んでみてください。
励まされますよ😊



3、4階フリースペース
読み比べしてみませんか？

各社新聞 | 面見出し (10/12)
「ウクライナ各地へミサイル攻撃」毎日
「国内連合に優先交渉権」日本経済
「ウクライナ全土報復攻撃」朝日
「露、連日の報復攻撃」読売
「小中一貫校に暗雲」埼玉



✿源氏物語コーナー✿
古典の世界を広げよう



自習にぜひ活用してね☆

推薦図書コーナー

この本
イチオシ!



著者が本当は教えたくなかったと言うノウハウが凝縮された本。「地頭力」は「本の読み方」を変えるだけで鍛えられる。地頭の悪かった著者だからできた「ノウハウ化」。



臨床心理学者であり数多くのカウンセリングを手がけた著者が人々の心を癒してくれる。心に残った目次の言葉を選び、遠藤周作曰く自分に向けた「呪文」として楽しむことができるかもしれない。



本書では2018年5月までに登録された日本の世界遺産と登録待ちの候補を紹介。富岡製糸場や日光、上野の国立西洋美術館など日帰りで訪れることができる所もあります。



長らく政界で要職を務めた著者がなぜ憲法九条を「世界遺産」と呼ぶほど大切にしているのか。2018年神戸での講演を基に、本書でさらに深く簡潔に語られています。



コロナウイルスが流行している今、かつて人々はどのように感染症と闘っていたか、知ってみませんか。パンデミックの現在、皆さんに読んでみてほしい一冊です。



私たちの行動の中に、地球を壊すことに繋がるものがあるかもしれません。地球を守るために、私たちには一体何ができるのでしょうか。



戦後日本の様々な広告、そこには昭和ならではのユーモア、センスがあふれています。そんな広告に日本の庶民文化の歴史を垣間見ることができるかもしれません。



美術史の知識、方法論というのは、過去の芸術品を理解するだけではありません。身の回りにあるイメージを解釈したり、イメージを作り出したりするのに役立つものです。



日常生活で使える四字熟語が沢山紹介されています。覚えるのが億劫な四字熟語も気軽に楽しく覚えることができます。この機会に語彙の幅を広げてみませんか。



世界的名著書『赤毛のアン』。物語を通して「私たちの人生において大切なこと」を教えてください。『赤毛のアン』が教えてくれた大切なこととはどのようなことなのでしょう。

新刊リスト

No	書名	作者名	出版社	分類
1	はたらく細胞 1~5巻	清水茜	講談社	726
2	クライマーズ・ハイ	横山秀夫	文藝春秋	913
3	ピンクとグレー	加藤シゲアキ	KADOKAWA	913
4	オルタネート	加藤シゲアキ	新潮社	913
5	しゃべれどもしゃべれども	佐藤多佳子	新潮社	913
6	竜とそばかすの姫	細田守	KADOKAWA	913
7	不毛地帯 1~5巻	山崎豊子	新潮社	913
8	沈まぬ太陽 1~5巻	山崎豊子	新潮社	913
9	白い巨塔 1~5巻	山崎豊子	新潮社	913
10	国盗り物語 1~4巻	司馬遼太郎	新潮社	913
11	白蓮れんれん	林真理子	中央公論社	913
12	ドラゴン桜	三田紀房	講談社	376

